



# 関中央ロータリークラブ

## 2016-2017 WEEKLY REPORT



**例会日** 毎週木曜日 18時30分

**例会場** 関観光ホテル（関市池尻91-2）

**事務局** 関市西本郷通5-2-53 TEL0575-24-7332・FAX0575-23-5278

**会長**：石原 妙生 **副会長**：川村 紳一 **幹事**：波多野 篤志 **クラブ会報委員長**：吉田 和也

2016～2017年  
国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム

ロータリーで何か発見を！

2016～2017年度 関中央RC会長テーマ

四つのテスト  
・真実かどうか  
・みんなに公平か  
・好意と友好を深めるか  
・みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1899回例会 2017年5月25日（木）

卓話 各務原市職員元学芸員 渡邊 博人 様

テーマ 「古代 ムゲツ氏」 / 担当 職業奉仕委員会

### 前例会の記録

第1898回 2017年5月11日（木）

卓話 関商工会議所青年部会長 金子正剛 様

テーマ 「仲間に感謝！ 仲間と感動！」

\*国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

\*R情報委員会 伊佐地委員長「四つのテスト」唱和

\*お客様紹介

関商工会議所青年部会長 金子 正剛 様

\*会長あいさつ 石原妙生会長

5月に入り、二十四節気では5月2日は立春から数えて八十八日目の夜ということで八十八夜です。八十八を組み合わせると「米」という字になり、昔から農業に従事する人々にとって重要な日とされてきました。又5月5日は立夏で、暦の上ではもう夏の始まりです。山は木々の緑がまぶしく、晴れた日は爽やかで、美しい景色を愉しむには最高の季節と言えます。景色の良い所でのんびりと、サイクリング等良いかもしれません。

さて、先日のことですが、今年もわが家へお客さ



んが来てくれました。そのお客さんは、すでにある場所に勝手に出入りする、春を呼ぶ鳥・「幸せをもたらす」とも言われる「ツバメ」です。ツバメは日本が冬の間は南の台湾・フィリピンで冬を越し、春になると日本に来るわけですが、その距離 2,000～3,000km をよくあの小さな体でたどり着く身体能力は驚異的です。

飛ぶ速さは平均時速 40～50km と言われ、さらに外敵から逃げる時は、時速 200km にもなるということで、テニスの錦織選手のサーブとほぼ同じ速さですから驚きですね。又、迷わず日本やフィリピン間の遠距離を行き来できるか不思議ですが、どうも昼の時間帯の太陽が出ているうちに目的地へ向かい、太陽の位置を目印に飛んでいるようです。

わが家では、数年前に玄関に作った巣を毎年使って、雛を育てています。昨年は5羽孵り（かえり）、ヘビやカラスから何とかのがれ、めでたく5羽とも巣立ちました。その間毎日、大きな口を開けてエサを待っている雛たちを見て心を和ませています。エサは主に昆虫で、ある観察によると一日最高 639 回給餌した記録が有り、一分間に一回食したことにな

ります。

そんなツバメを見ていると、純粋に「生きる」・「育てる」の一心で、その姿に一生懸命さを感じます。

自分の役割をきちんとこなし、命を繋いでいる様子を自分に置き換え、「家庭」や「仕事」あるいはいろいろな「役割」をきちんとこなし次へ繋いで行きたいものです。

## \*卓 話

### 関商工会議所

青年部 会長 金子 正剛様

### テーマ

#### 「仲間に感謝！ 仲間と感動！」



本日このような素晴らしい例会にご招待いただきまして、会長、そして委員会の皆さん本当にありがとうございます。そして2月には関中央ロータリークラブ設立40周年記念式典が行われたということで、本当におめでとうございます。

最初に自己紹介させていただきます。私は相生町で、ガス、灯油、米販売をしております。創業130年の金子金蔵商店に勤めております。今年で40歳となります。私で数えて4代目となりますが、時代によって商売の形を変えてきました。初代はリアカーを引いて炭や薪などの販売、そこから刃物の製造販売、質屋や塩、当時許可が必要であった米、そこから灯油、練炭、ガス、水周りやリフォーム工事をを行い、現在に至ります。

歴史によって形を変え、今日まで生き残ることができた、歴代の金蔵に心から感謝をしております。最近では電力の代理店として事業を進めています。

さて、この卓話ですが、お話を頂いた後に「卓話の意味・意義は何なのか？」を考えました。私たち商工会議所青年部（以下YEG）の活動とは「研鑽と交流である」と言いますが、それらは全ての団体活動においても重要であり、色々な団体の垣根を超えても同じことが言えるのではないのでしょうか。そうであれば、私はこの卓話を通してロータリークラブとはどんな団体なのかを知り、関YEGの活動内容や現状を知って頂く事が肝要であります。

関YEGは発足39年を迎えます。来年、私たちも創立40周年を迎えることとなります。現在の会員数が163名となりました。直近の5年間は会員の増強に力を入れ、毎年20名以上の入会を続けております。会員は、会議所会員企業の代表者、後継者、管理職員などで構成され、「研鑽」と「交流」を掲げて活動していますが、最近は人数が増加したからか、参加率の低下をどう盛り上げるかを課題にしています。

入会時に、とにかくまず一年参加してみないか、仕事優先、家族優先、体験してみないかという誘い文句があるからかもしれません。

今年度は、この増加した面々がお互いの繋がりを深く持っていただきたい、そのつながりに感謝してもらいたいという思いも込めて今年度の会長スローガンを「仲間に感謝！ 仲間と感動！」としました。父を5年程前になくし、それまでのりりくらしと仕事をしてきた自分に順番がまわってきました。そんな自分を応援、助言してくれたのが、青年部の仲間です。あの時に助けてもらわなければ、今のような自分はないと確信しております。本当に感謝しています。

また青年部でも、例会や事業を行っていますが、若いなりにみんな頭を捻り、色々な事業を考えて、その先にある感動をみんなに少しでも体験してもらいたいという思いもあります。

青年部としての大きな事業は去年まで、メタルアートコンテスト、SEKI出会いコン、Jr.BPCと3つの事業を継続して行ってきました。

メタルアートコンテストは、元々は市役所の広場でイルミネーションを開催していたものを商工会議所の会議室にて、作品を展示するという事に進化させました。当時は費用も作品も労力もYEGが負担した上で、誰の何のためになるかが明確ではありませんでした。これでは持続が難しく、また発展していきません。そこで、関の金属加工業にスポットを当て、企業の知名度や、従業員の創意工夫、意欲の向上に貢献できる、そして簡単には他が真似できないイベントへ変化させようと考えました。今回は出展98作品、来場者は約4

千人となっております。

Seikiで愛コンは、親会の有言実行プロジェクトの地域づくり事業の共催で、非婚・未婚の解消による人口増を目指したものです。今年度は、カップルが成立しなくても参加者の「楽しかった！」によって次回以降の盛り上がり期待できるのではと、ハロウィンパーティーに取り組みました。仮装が障壁となったのか参加者集めに苦労しましたが、男性38対女性35でカップルが15組成立し、また参加者の感想も好意的な結果が得られています。

Jr.BPCは、よくあるビジネスプランコンテストを高校・大学世代を対象に、育成も含めての取り組みです。第1回は大賞の「おさかなかばん」が商品化され、メディアにも多数取り上げて頂きましたので、見られた方もいらっしやると思います。今年度は関市長賞の「日本刀アイス」が製品化に向けて組織の枠組みを超え、JCや市役所の方々などと委員会を立ち上げ、今年のB級グルメ大会か刃物祭りにて披露できるのではないかと思います。

今年度は、全国大会岐阜かかみがはら大会が岐阜の地で行われ、約5千人の会員が全国各地からやってきます。関としても分科会を複数開催し、お出迎えをする準備をしています。非常に規模が大きな大会であるため、役員で話し合い、大型事業に関して、今年はお休みさせて頂き、来年以降にさらにパワーアップさせようという計画です。商工会議所とは商売のための組織です。その青年部である私たちが目指すべきは何なのでしょう。

私たちは商売を繁盛させ、人を雇用し、良い給料を払い、たくさん納税し、そして継続させる。これこそが、第一の目的と社会貢献であり、これら無くしてその先にある社会貢献など出来るわけがありません。しかしながら、奉仕の精神を忘れて利己主義に囚われるとやはり商売繁盛は難しいのです。

私はホームページでロータリーについて調べ、週報も半年分ほどに目を通させて頂きました。最終的には、決議23-34に記載の『ロータリーは、

基本的には一つの人生哲学であり～中略～「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである』の部分を読みこう思いました。奉仕クラブ団体となっているが、本質的には人格形成の学びの場であり、最終的には、恐らくロータリーもライオンズもJCもYEGも同じである。組織構成や、押し出している部分、運用の仕方が違うだけであって、同志、仲間があるのではないのでしょうか。

結びとなりますが、私を含め、関YEGはまだまだ子供の団体です。色々な交流や事業を踏まえ、さらに大きく組織として、個人として成長していきたいと思います。今後もより一層のご指導、ご協力と交流をお願い申し上げ、そして今日お招きいただいたことに感謝申し上げます、私の卓話とさせて頂きます。ありがとうございました。

#### \*出席委員会

会員数32名、本日の出席23名です。

#### \*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

関商工会議所 青年部 会長 金子正剛様 本日の卓話「仲間感謝！仲間と感動！」よろしくお願ひします。

・山本義樹君

関商工会議所 青年部 会長 金子正剛様には本日大変ご無理を申しました。本日の卓話を楽しみにしております。

・小川糧司君

酒づくり同好会の皆さん 先日は御苦労さんでした。みなさんの努力によって大変良くいきました。今日見ましたらもう2~3mm芽が出てきました。22名のご投函ありがとうございました。

#### \*幹事報告

・例会終了後、理事・役員会を行いますので宜しくお願いします。

#### <次例会の案内>

第1900回 2017年6月4日(日)

長良川環境保全例会

担当：環境保全・社会奉仕・IA委員会